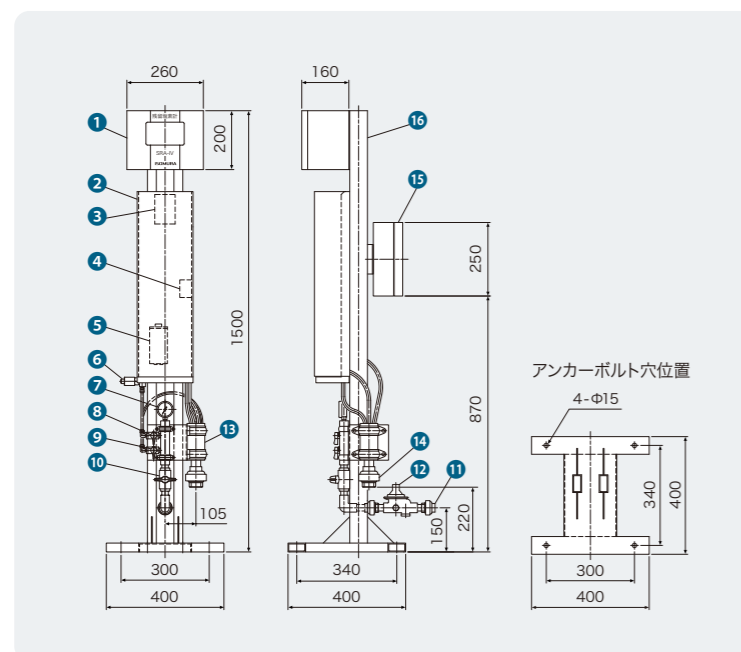


外形図



番号	名称
1	計器部
2	測定部
3	オーバーフロー槽
4	エアセパレータ
5	電極と電極室
6	ゼロ校正用電磁弁
7	給水装置/水圧計
8	給水装置/検水弁
9	給水装置/バイパス弁
10	給水装置/給水弁
11	給水口
12	給水減圧弁(オプション)
13	排水槽
14	排水口
15	外部接続端子箱
16	フレーム

標準仕様

測定方法	ポーログラフ法(無試薬)
測定対象	上水、工水中での遊離残留塩素
サンプル pH 範囲	ph6.0~8.0の範囲において変動±0.2
サンプル導電率範囲	200µS/cm以下
測定範囲	0~1、0~2、0~3mg/Lのうちいずれか1レンジを選択
測定精度	フルスケールの±5%
電極材質	測定電極:白金 対照電極:銀/塩化銀
出力信号	DC4~20mA、負荷抵抗500ΩMax(絶縁出力)、対象:残留塩素濃度・検水水温
警報出力	CPU異常、センサ異常、リミットHI、リミットLOの4点(無電圧a接点出力、接点容量AC100V、1A)
電源	AC100V±15% 50/60Hz
消費電力	100VA以下
計器部	32ビットマイクロコンピュータによるデジタル演算処理
給水圧力	0.02~0.05MPa
給水量	0.5~1L/min
接続配管	給水:VP16 排水:VP25
外形寸法	W400×D400×H1500
製品重量	22kg
設置条件	室内床面設置 周囲温度:0~50℃ 湿度:10%~90%RH(ただし、結露なきこと)
オプション	15A給水減圧弁

ISOMURA 株式会社 磯村

<http://www.kk-isomura.com/>

本社 〒231-0021 神奈川県横浜市中区日本大通17 JPR横浜日本大通ビル11F TEL. 045-680-5530
 静岡営業所 〒424-0114 静岡県静岡市清水区庵原町2314-7 TEL. 0543-63-6603
 掛川営業所 〒436-0043 静岡県掛川市大池743-6(掛川工場内) TEL. 0537-22-6998
 名古屋営業所 〒453-0045 愛知県名古屋市中村区藤江町3-163 TEL. 052-485-5091

ISOMURA

製品カタログ

残留塩素計SRA-IV型

RESIDUAL CHLORINE ANALYZER model SRA-IV



信頼性をさらに向上。 水の塩素濃度管理の新しいスタンダードです。

効率の高い電極研磨方式によるポーラログラフ法を採用。

上水その他の比較的pHの安定した水の塩素濃度管理に最適な残留塩素計です。

最少経費で、長期間にわたる信頼性の高い測定をお約束します。



従来機からの機能向上点

FUNCTION IMPROVEMENTS

POINT
7

測定点数を増やし、信頼性をアップ

測定精度を支えるリニアライズ関数を、7点から20点に増強。従来機に対して、さらに信頼性を高めました。

POINT
2

水温の信号出力機能を追加

遠隔モニターをサポートする信号出力を標準装備。従来の残留塩素濃度、各種警報出力に加えて検水水温出力を追加、0°Cから40°Cの水温をDC4~20mAのリニアな電気信号に置き換えます。

POINT
3

警報遅延タイマーを追加

異常を知らせる警報の発報タイミングを、任意に設定できるようにしました。設定時間はセンサ異常、残塩異常、CPU異常を一括で設定可能。遅延時間の調整(0分~9999分)で設定可能です。



信頼性向上

測定点を増強することでリニアリティを向上。



水温信号出力端子

水温信号出力端子を背面に追加。拡張性を高めました。



電極部位

固定電極研磨方式を採用しています。

特徴

CHARACTERISTIC

▶ 効率の良い電極研磨方式を採用

試料水室内の検水の流れを利用する、効率の高い固定電極研磨方式を利用しています。回転電極方式のような可動部がないため、機械的な故障がありません。

▶ 安い維持管理費

固定電極方式の採用により、電極の寿命が長く、ランニングコストを抑えることができます。

▶ 自動ゼロ校正機能

自動ゼロ校正機能の採用により、任意に設定された期間ごとに自動的にゼロ校正を実行します。また、手動によるワンタッチゼロ校正も可能です。

▶ 外部への発信が可能

出力信号DC4~20mAおよび各種警報接点出力を標準装備しています。

▶ 従来機との互換性

従来機との互換性があるため、取替工事が容易に行えます。

▶ デジタル表示

残留塩素濃度は大型LCDデジタルで表示され、指示値の確認が容易で読み取り誤差がありません。

▶ 32ビットマイクロコンピュータによるデジタル演算処理

自己診断機能、警報機能を持ち、残塩濃度指示の他にモード表示、警報種類表示、水温表示等を行います。

▶ オプション対応

壁掛タイプ、避雷器や給水減圧弁の追加等、オプションも承ります。



測定原理

MEASUREMENT PRINCIPLE

検水は最初にオーバーフロー槽に送られます。ここで一定流量に調整されてからエアセパレータを通過して電極室に入ります。検水は電極室下部のノズルから噴出します。電極室にはガラスビーズが入っており、常時電極表面への気泡の付着防止と電極面の活性化を行っています。対照電極(Ag/AgCl)に一定電圧を印加すると、測定電極(Pt)から検水中の遊離残留塩素濃度に比例した拡散電流が流れます。これを検出・増幅し塩素濃度に換算して指示します。

